



No. 12

令和7年3月21日発行
能登町立能都中学校
学 校 便 利

☆第61回卒業証書授与式☆ 3月14日



第61回卒業証書授与式が行われ、3年生30名が3年間学んだ能都中学校を卒業しました。副町長 田代信夫様、教育委員 上結謙一郎様・濱高芳美様、PTA会長 吉村昌央様のご臨席のもと、能都中学校体育館にて厳かな雰囲気で行うことができました。在校生代表の中川柚津季さんが送辞で笑顔を絶やすことのなかつた卒業生への感謝、今後の決意を伝えました。卒業生代表の時長莉世さんは答辞でこれまでの思い出、在校生へのメッセージ、同級生、保護者や家族、先生方への感謝の思いを述べました。



送辞 中川柚津季さん

今度は私たちの番です。在校生全員で力を合わせ、皆さんが築き上げてきたこの能都中学校を受け継ぎ、新たな歴史を紡いでいくことをここに誓います。

私たちは今日という日を忘れることなく、それぞれの道を自分らしく進むことを誓います。どうぞ優しく見守ってください。本日は本当にありがとうございました。

答辞 時長莉世さん



【学校長式辞より】

私は皆さんに対して、この三年間「命」「学び」「目標」の3つのキーワードを使ってお話をしました。卒業式にあたり、そのキーワードに関連付けしながら「卒業生の皆さんに期待すること」を3つお話ししたいと思います。

一つ目は、いつ、どこで発生するか分からぬ災害等に、その時、その状況に応じて臨機応変に考え、適切に行動する力をつけてほしいと思います。ここ数年、国内ではいろいろな種類の自然災害が多く発生しています。今後も皆さんがどこかで被災する可能性はゼロではないと思います。命を守るためにには、事前の備えや心構えが大切なのは当然ですが、実際には想定外のことがいくつも発生するはずです。皆さんにはこれからも、状況に応じて柔軟に対応できる力を磨き、自分自身にとどまらず、家族や友人、地域の人の命を大切にする人間になってくれることを期待します。

二つ目は、日々の体験や経験の中から、自分が何を学んだのか具体的に自覚する習慣を身に付けてほしいと思います。震災から今まで、たくさんの人や団体から支援や励ましの言葉をいただきました。私は深い感謝とともにその方々との出会いや言葉から多くの学びを得られたように感じています。皆さんにもたとえ震災の辛く苦しい体験であっても、折り合いをつけ、自分自身の学びを自覚し、感謝の気持ちを持続ける人間になってくれることを期待します。

三つ目は、どんな立場や状況になっても、自分自身の未来に目を向け、実現可能な目標を設定しながら、その実現に向け、一つ一つ小さくても着実に行動してほしいと思います。この変化が激しく、予想困難な現代社会において、皆さんは様々な困難に出会い、数えきれないぐらいの挫折や失敗を経験するかもしれません。たとえ結果が出なくとも、何度も、しなやかに立ち上がって、明るい未来に向けた目標を設定し、それに向かってたくましく努力する人間になってくれることを期待します。

皆さんは能登の宝であり、希望です。この先、どのような場所でどのような人生を送るとしても、能都中学校での学びをもとに、ふるさとを支え、ふるさとに貢献する気持ちを大切にしてほしいと思います。今までの多くの出会いに感謝するとともに、目標に向かって努力する皆さんこれから前途に幸多からんことを心から祈念します。



「遙か」を歌う卒業生

学校評価～今年度の教育活動を振り返って～

2月25日「第2回学校関係者評価委員会」が開催されました。学校評議員の方々、PTA会長にご参加いただきました。授業参観後、生徒・保護者・教職員アンケートの結果をもとに本校の教育活動の成果や課題について話し合い、助言をいただきました。この会でのご意見や改善策等を、来年度の教育活動に生かして取り組んでいきます。なお、最終報告の詳細は能都中学校ホームページに掲載しています。

※保ア：保護者アンケート、生ア：生徒アンケート、教ア：教職員アンケート（）内はR6年度中間評価

1 子どもたちが安全・安心に学べる学校

生ア	学校へ行くのは楽しいと思う。	79.7% (86.4%)
保ア	教職員は、生徒の気持ちや内面を理解しようとしている。	82.9% (90.4%)
教ア	各種アンケートをもとに、人間関係づくりに取り組んでいる。	91.6% (100.0%)

現状として、生徒たちの人権感覚や言語環境には課題が感じられます。「学校が楽しい」生徒と感じる生徒が増えるように、教職員を生徒が一丸となって安全・安心な学校づくりを行っていきます。

2 生徒の確かな学びを保障する学校

生ア	授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思う。	93.2% (89.8%)
教ア	授業で、生徒は思考を伴うアウトプットをしている。	100.0% (92.3%)

「アウトプット」を手段にして、授業改善に取り組み、特に今学期は、「生徒に委ねる」時間を設定したことで活発に意見が交わされる授業が増してきました。今後も生徒全員が主体となる授業づくりを目指していきます。また、課題となっている家庭学習の量やデジタル機器の使用時間については改善が見られず、今後も粘り強く指導し、生徒自身が考えて行動できるように取り組んでいきます。

3 教師の研修意欲が高い学校

生ア	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。	86.5% (92.0%)
保ア	教職員は、生徒の気持ちや内面を理解しようとしている。	83.0% (90.4%)

生徒一人ひとりの個性や特性を理解するように努めてきましたが、生徒に自分のよさに気づかせたり、フィードバックしたりする場面が少なかったと考えられます。改善策の一つとして、授業観察を生徒指導的要素のチェックという発想から、生徒のよさを見つけに行く場への転換を図っていきます。

4 地域社会の一員として信頼される学校

生ア	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。	69.7% (75.0%)
----	---------------------------	---------------

地域やふるさとについての学習活動に取り組む際に「活動して楽しかった」だけで終わらないように、生徒の興味や関心を高め生徒自身が問題意識をもって学習に取り組むことができるようしていきます。

✿ 能都中検定 ✿

理科・国語（漢字）能都中検定が実施されました。（社会は本日実施）理科では平均点・合格率が全学年上昇しました。特に受検を控えていた3年生の頑張りがすばらしいものでした。

理科		
実施日：2月25日(木)		
	平均点	合格率
1年	81.6点	67.7%
2年	90.8点	85.7%
3年	95.1点	90.0%

国語(漢字)		
実施日：3月11日(火)		
	平均点	合格率
1年	90.8点	73.3%
2年	92.2点	93.1%



☆能登町スポーツ奨励賞

能都ウルフルズ 嶋垣 翔平、堂上 拓道

☆能登町教育長賞（英検準2級合格）

東愛子、久田唯心、
中川柚津季、谷内心音

☆令和7年度 入学式

4月7日(月) 14:00～
能都中学校第1体育館
※13:00～受付

☆新学期始業式（新2、3年生）

4月7日(月) 新任式、入学式準備 入学式、始業式、片付け ※8:20登校、弁当持参

4月 行事予定

4/ 7 日 (月)	新任式、入学式準備 入学式 始業式
8 日 (火)	給食開始、教科書配布
9 日 (水)	身体計測
10 日 (木)	生徒会役員選挙
11 日 (金)	生徒会委員会
14 日 (月)	部活動紹介、任命式
16 日 (水)	県基礎学力調査（3年生：社・英） 町学力調査（1・2年生：社・英）
17 日 (木)	全国学力学習調査（3年生：国・数・理） 町学力調査（1・2年生：国・数・理）
23 日 (水)	県基礎学力調査（3年生：質問紙）
24 日 (木)	生徒総会
25 日 (金)	避難訓練（地震、火災）
5/ 1 日 (木)	校医検診（1年生）
2 日 (金)	PTA総会、授業参観 情報学習会

※行事予定は変更になる場合があります。